

令和6年度 弁天池公園 指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和5年度

施設のサービス水準の視点 コメント

新型コロナウイルス感染症の影響が激減されたものの一定の対策を講じられながら様々なイベントが開催され、地域コミュニティの推進と世代間交流を深められる機会を与えられたことは評価できることである。また、普段より公園施設を利用し心身ともにリフレッシュされる近隣住民や他市からの公園利用者のために、公園施設管理の徹底や弁天池の水質管理等のほか、公園内外の美観を意識した自然環境の保護については、利用者のニーズを捉えた業務を遂行しておられるものと感じられる。今後においても、できる限り利用者のニーズに対応できる公園管理を進められたい。

収支状況 コメント

経年劣化による公園施設修繕等の維持管理業務が増加する中で、公園管理技術の知識・経験のある会員を従事させることや、廃材等を有効利用し効率よく業務を遂行できるよう様々な工夫をすることで、実績ベースにおいて、収入が上回っていることについては良好であると判断した。また、近年の光熱水費の高騰にも対応され、節電、節水等に努められたことは評価できることである。今後においても更なる改善を図られ、公園美化の継続や経年劣化等による公園施設の早急な修繕等に努められたい。

市による総合評価 コメント

利用者の安全を常に確保できるよう、公園管理に精通した会員を配置することで公園美化、施設遊具等の適正管理を行い、廃材利用等によるコスト軽減が徹底できているものと判断した。
今年度は、大型イベントの「スプリングカーニバル」や「ふれあい感謝祭」等を実施されたことについては、弁天池公園の存在価値を大いに示したことに加え、地域交流に大きく貢献したものと評価できる。
また、昨年度実施した「手ぶらバーベキュー」や「日本の食祭り」等も積極的に実施されたことで軌道にのりつつあり、これらを様々な媒体を利用し、弁天池公園の魅力をアピールされたことも評価できるが、さらに新しい企画を策定し、公園利用者の集客を図り収入源の確保に努められることを期待したい。
しかしながら、水質管理に関しては、常に専門業者を常駐させ維持管理の向上を図っているものの、池水の透明度の向上等見た目の美しさを更に追及していただけるよう努められたい。
今後も、市や利用者からの要望を更に充実させるとともに、今後起こりうる突発的な災害にも十分対応できるような体制を確保し、より安全・安心で快適に過ごせるような明るい公園を目指していただきたい。
以上の理由により、概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされているものと判断した。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった